

第6期東久留米市市民環境会議 第6回会議録

会議名	第6期東久留米市市民環境会議第6回会議
日時	平成30年2月22日(木) 16時5分～18時30分
会場	東久留米市役所 5階 502会議室
出席者	出席委員数7名 欠席委員数0名
出席職員	環境政策課長 計画調整係長 緑と公園係長 計画調整係主事
内容	<p>I. 報告事項</p> <p>(1) 第6期第4回、5回市民環境会議会議録(案)について</p> <p>(2) 環境政策課からの報告</p> <p>(3) 各部会報告</p> <p>① 水とみどり部会</p> <p>② くらし部会</p> <p>③ 環境学習部会</p> <p>④ 広報担当者会議</p> <p>II. 議題</p> <p>(1) 環境フェスティバルへの参加について</p> <p>(2) サポーター(委員)の説明について</p> <p>(3) 今後の市民環境会議のあり方について</p> <p>① 会員減少の原因の把握について意見交換</p> <p>② 今後の方向性について</p> <p>(4) その他</p>
配布資料	<p>資料1. 第6期第4回東久留米市市民環境会議会議録(案)</p> <p>資料2. 第6期第5回東久留米市市民環境会議会議録(案)</p> <p>資料3. 水とみどり部会活動報告</p> <p>資料4. 環境学習部会活動報告</p> <p>資料5. 市民環境会議としての環境フェスティバルへの参加について</p> <p>資料6. 東久留米市・市民環境会議のサポーター(委員)について</p> <p>資料7. 特性要因図(会員減少と要因との関係)</p> <p>資料8. 市民環境会議の改善取り組みステップ(フロー)</p>
議事内容	<p>I. 報告事項</p> <p>(1) 第6期第4回、5回市民環境会議会議録(案)について(資料1、2)</p> <p>以下の修正を加えて会議録とする。</p> <p>・資料1</p> <p>P2、(2)⑤行目「東京都に合わせたるのがよい。」</p> <p>P2、(2)⑧行目「<u>表示方法</u>に合わないものは、<u>合わせるように検討する。</u>」から「<u>表示基準</u>に合わないものは、<u>合わせるようにする。</u>」に修正。</p> <p>・資料2</p> <p>P3、(5)疑問事項7の6行目「各グループに任せられている。」</p>

(2) 環境政策課からの報告

- ・都市公園条例の一部改正について。
- ・空家等対策協議会条例について。
- ・第二次緑の基本計画中間見直しについて。
- ・地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の策定について。
- ・環境ウォッチング冬の渡り鳥観察会について。市内市外より27名応募。25名出席。

(3) 各部会報告

① 水とみどり部会（資料3）

a. くるっとウォーキング&名木写真展の実施について（別紙資料）

参加費を100円（保険代）から200円（保険代+資料代）に変更。残額は部会にて管理する。名木写真展は各地域センターで2週間行い、周辺にある名木の写真を展示した。

b. 七福神めぐりについて

昨年よりも参加者は多く、訪れた方に湧水に触れてもらい水温を体験してもらった。絵葉書や葉を販売して得た利益は部会にて管理を行う。

c. 下水未接続に関する打ち合わせ

昨年の秋に要望した内容について進捗状況を所管課に確認した。詳細は次回部会の時に報告する。

d. 名木百選に関して

表示プレートの作成とパンフレットの増刷を行う。

e. 今後の予定

- ・自然系環境活動連絡会準備会を7～8団体で行う。水とみどり部会からは時点では委員2名が参加。
- ・湧水期湧水調査ではミニのぼり旗を使用して、活動していることをアピールする。
- ・春のくるっとウォーキングは図書館地区館主催、水とみどり部会協力にて行う。当日スケジュールとしては部屋で1時間の座学のあと、外を2時間歩く予定。

f. 環境フェスティバルについて

g. その他（さいかち窪湧水と雨量の関係調査、かんきょう東久留米28年度版BODグラフ修正依頼文提出、多摩六都科学館で各市の水辺環境についての企画展示を行う。水とみどり部会からデータの提供を行う。）

② 暮らし部会 … 報告事項無。

③ 環境学習部会（資料4）

1月28日（日）「里芋の収穫と春野菜の種まきを体験しよう」は1月22日の雪及び、その後の雪解けの状況から25日（木）に中止決定。

今後は4～5月に竹林公園での活動を行う。内容は緑と公園係と公園の維持管理を題材に筍の間引きをする。

他に、3月4日に子どもセンターひばりにて地域懇談会へ参加。環境フェスティバルへの参加。夏以降の活動予定を今後検討する。

④ 広報担当者会議 … 報告事項無。

II. 議 題

(1) 環境フェスティバルへの参加について（資料5）

展示内容と展示方法について資料5の説明があった。全体のパネルを出展するか、出展する場合の場所及びテーマについてどうするか意見交換をおこなった。結果として全体のパネルについて出展するとし、3つのパネルを並べるよう要望することとなった。テーマについてはさらに検討していく。

⇒全体会のパネルは人数の都合もあることから、無し、環境学習部会と水とみどり部会の2つのパネルを並べて展示するのはどうか。

→去年は集中展示の形だったか、横一列で3つのパネルを配置した方が説明員の人数が少なくて済むと考えられる。

⇒各部会ではそれぞれ展示したい内容があることから、全体パネルの内容まで踏み込むのは難しい。

⇒10年のあゆみは良いと思うが、表としては資料で置いておくようにして、パネルには視覚的に楽しめるのが良いと思う。

⇒くらし部会も全体の10年の中に入れていくと良いと思う。グリーンカーテンについて尋ねてくる方もいると思うが、人数が少ないため、実施できないなど話をすることもできる。

⇒テーマとして「水と緑と暮らしと学び、共に皆で！」とあるが、「都市の自然と環境保全（を10年）」も良いのではないかな。

⇒市民環境会議にて桜の木や紅葉などを植樹してはどうか。市民参加で呼びかければ活動に参加してくれる人も現れるのではないかな。

→その代りに今回はブルーベリーの配布を用意している。次の年に紅葉などを候補としても良いかもしれない。

⇒市政50周年でやるのも良いと思う。花リンピックを開催してセラピータウンとして東久留米市を推していきたい。

→市政50周年のイベントとして行うにはスポーツよりインパクトのあるものでないと難しいと考えられる。

(2) サポーター（委員）の説明について（資料6）

資料の内容は市民から部会にサポーターとして参加したいという申請があった場合に使用して、各部会毎にサポーターについての説明がバラバラにならないようにするためのものであり、内容に問題があれば修正し、配布するしないは部会毎にゆだねる形でどうかと提案があった。以下のような意見交換を行った。

⇒委員は募集しないのにサポーターを募集するのは矛盾するのではないかな。

→サポーターならやるという声があるため、募集しても良いと考える。

⇒現在サポーター要員は足りているのではないかな。

→足りているとは思えない。参加してくれる方がいるなら嬉しい。ある程度市民環境会議について認識を持ってもらって、サポーターとして参加してくれる方に渡してもよいと思う。

⇒それなら会員を募集するべきと考えるが、なぜ募集しないのか。

→現状の状態で委員を募集して入ってもらえる委員がいても、やめてしまう可能性が高い。環境が好きだから入ったという人にあり方の検討をいきなりしてもらうよりは、サポーターとして参加してもらうのが良いと考える。

→せっかく入ってもらったのに、あり方の検討をした結果、市民環境会議がなくなってしまうことになる可能性もある。

⇒サポーターのあり方について資料6のような形だけでなく、具体的な事例（みのり塾のサポーターなど）に基づいて他にも活用できるように全体で議論をすべき。

→みのり塾のサポーターの多くは人のつながりで増えているが、事業を行った際に環境基本計画（概要版）の配布、農業振興計画（概要版）の配布、市民環境会議の話しをしてどのような目的で、組織で活動をしているか事業に来てくれた方に説明をしている。

⇒環境政策課は環境を良くするためにあるが、全体的にバランスをとりながら植樹を積極的に行う等、テーマを持っていると活動に参加する人も多いのではないかと。

(3) 今後の市民環境会議のあり方について

① 会員減少の原因の把握について意見交換

② 今後の方向性について

上記の2点については資料7、資料8の説明を委員にしてもらい次回に意見交換を行うこととなった。

(4) その他

座長より全体会の存在意義について確認を行いたいと提案があり、意見交換を行った。

全体会については会議の設置要綱や運営要領に特筆されていないものではないが、今まで続けてきた経緯もあり、今まで通り行う方向で良いのではないかと。

⇒くらし部会に委員がない現体制では全体会を開催する必要はないと考える。

→部会毎に話し合っている内容と全体会で話すべき事項も違うので、全体会を無くして部会のみを行うのは無理があると考えられる。規程に全体会についての記述があってもよいだろう。

以 上

次回開催日 平成30年3月9日（金）午前10時から12時 704会議室A